

KANAZAWA
GAKUIN 2027

Be a Pioneer.

夢を現実に、飛躍の6年間。



金沢学院大学附属中学校 ▶ 第二高等学校

難関大学への進学を目指す

特進コース

週37時間授業で
先取り授業を実施

次世代リーダーを目指す

総合コース

受験に左右されない
継続した学び

“Be a Pioneer.”

～ 開拓者たれ～

自ら課題を発見し、本気で挑戦する 未来を切り拓く6年間のスタート

教育指針 英語力と理工学的思考力の基礎を築き、
新たな課題にも柔軟に挑戦しようとする意欲を育む

礼節を重んじ、周囲から愛され、応援される凛々しい生徒を育成する

夢に向かって粘り強く取り組み、やり抜く生徒を育てる

金沢学院大学附属中学校は、金沢学院大学附属第二高等学校へとつながる中高一貫教育の中等部として、“Be a Pioneer.～開拓者たれ～”を開学の精神に掲げています。

AI技術の進化やグローバル化が急速に進む現代において求められるのは、知識を身につけるだけでなく、自ら課題を発見し、仲間と協働し、解決にむかって行動できる力です。本校では、中高6年間で基礎・充実・発展の3期に分け、毎日の朝学習、探究型作文講座、慶應義塾大学との連携による探究活動、英語での成果発表に加え、放課後の校内塾、そして寮内学習を組み合わせた「学びの三層構造」により基礎学力や表現力を総合的に育成しています。また、総合的な学習の時間や学校行事、生徒会活動を通して豊かな人間性を育てています。これらの取り組みは、生涯にわたって学び続ける力を育むための礎となるものです。

生徒たちは高校受験にとらわれない学習環境により、充実期には落ち着いて日々の学びや部活動に集中できます。この中等部で培った学力や人間力を土台に高等部では新たな課題を前にして道なき道を歩み、自分の将来を切り拓いていく開拓者精神を身につけていくものと考えます。

中学・高校の6年間は、人生において心身ともに最も大きく成長する時期です。私たちはその大切な時間を共有し、生徒に確かな学力と豊かな人間性、そしてかけがえのない仲間という人生の宝物を手にして、金沢学院ならではの文化をしっかりと身につけてもらいたいと思います。

私たち教職員は、この金沢の地から地域社会へ、そして世界へ、未来を切り拓いていく開拓者となるべく、皆さんの挑戦を全力で応援していきます。

学校長 村中 幸子

金沢学院大学附属中学校の6つのポイント

① 第二高校へ内部進学 (P2参照)

高校受験に左右されない6年間

中学校から第二高校へ。6年間を見通した計画的な教育で、夢の実現を目指します。

② 学びの三層構造 (P3参照)

学力を徹底的に伸ばす仕組み

授業・校内塾・寮内学習を組み合わせ、一人も取りこぼさない教育を実現します。

③ 慶應義塾大学との連携 (P7参照)

大学教授から学ぶ最先端科学

慶應義塾大学教授陣による講座を通し、探究心と科学的思考力を育てます。

④ 帰国子女受け入れ校 (P8参照)

多様性が学びを深める

全国・世界から集まる仲間とともに、英語をコミュニケーションツールとした異文化交流で国際感覚を育みます。

⑤ 寮のある学校 (P11参照)

ともに学び、ともに成長する

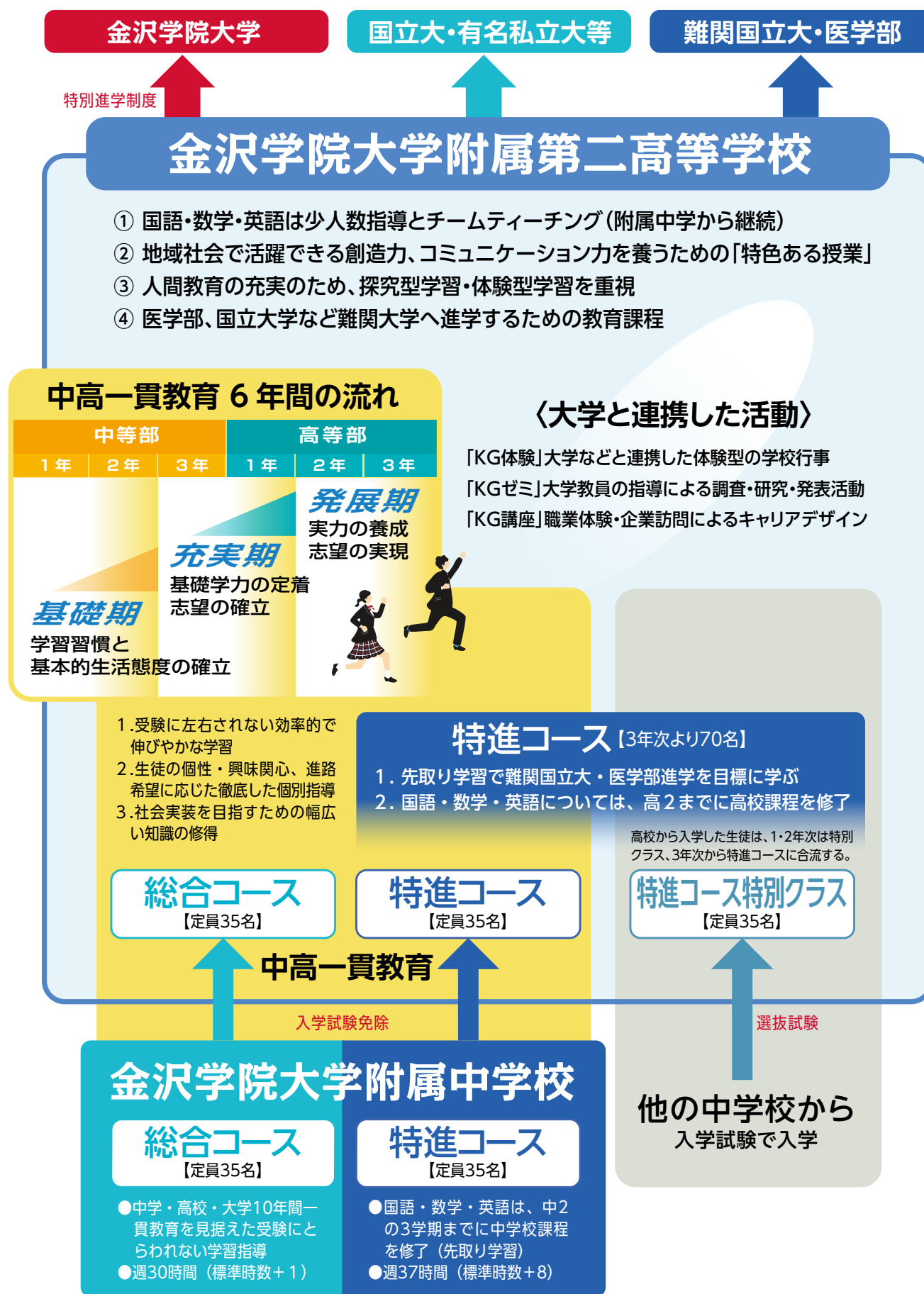
全国から集まる仲間との共同生活が、自主性と協調性を育てます。

⑥ イノベーションセンター (P14参照)

大学につながる学び

大学施設や研究環境を活用し、本物に触れる学びを実践します。

金沢学院大学附属中学校・第二高等学校の 中高一貫教育

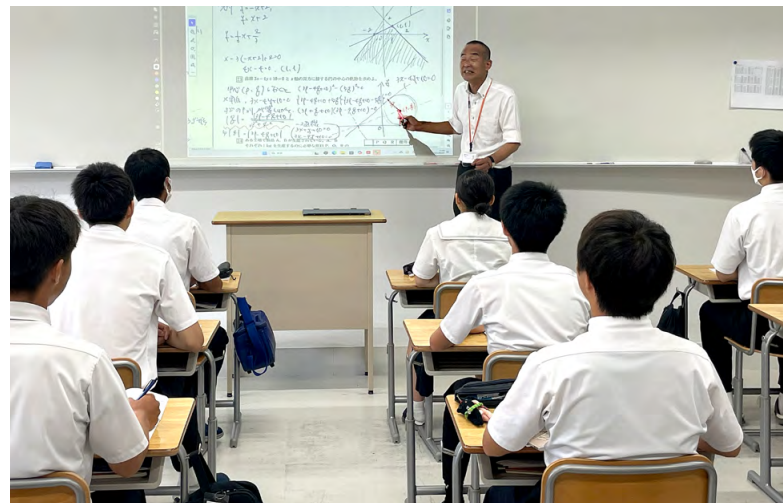


学びの「三層構造」でけん引

授業

本校では、中高の教科担当教員が連携して系統的なカリキュラムを編成し、生徒一人ひとりの確かな学力を育む授業を展開しています。特進コースでは英語・数学で習熟度別授業を実施し、一人ひとりの理解度に応じたきめ細かな指導を行っています。

また、Chromebookを効果的に活用し、「わかる」で終わらず「できる」まで学びを深めます。さらに、5教科を中心にノート指導を徹底するとともに、探究型作文講座では社会のさまざまなテーマについて議論を深め、200字作文を通して探究心と表現力を育みます。



◆特進コース

隔週で土曜も授業
週37時間を確保

◆総合コース

週30時間を確保

授業

校内塾

学習塾と連携し
英語と数学を強化

寮内学習

毎夜2時間程度
医学生チューターが個別指導

校内塾

学習支援として、地元塾と連携し英語と数学の授業を行う校内塾を開講しています。

【アドバンスコース】 特進コースの生徒を対象に、通常授業をさらに先取り、深掘りした大学受験対策を行うハイレベルなコースです。

【スタンダードコース】 普段の授業進度に合わせて、取りこぼしがないよう「わからない」を「わかる」に変え、「できる」まで徹底的に指導するコースです。



寮内学習

寮には100人規模の学習室が1室、35人規模の学習室が3室あり、さまざまな目的に応じた学習が可能です。

毎夜90分から2時間程度の寮内学習の時間を確保し、寮担当教員による指導のほか、金沢大学医学部や金沢学院大学教育学部の大学生チューターによる個別指導を受けることができます。



カリキュラム

特進コース

東大・京大・医学部など
難関大学への進学を目指すコース

- 数学・英語を中心に先取り授業
- 週37時間授業（標準時数よりも8時間多い）
- 平日は7限授業、土曜は隔週4限授業
- 中2の3学期までに中学校課程を修了、高2までに高校課程を修了

		12345678910111213141516171819202122232425262728293031323334353637																																				
基礎期	中等部	1年	特進	国語5			社会4			数学6					理科4		音楽1.3 美術1.3		保健体育3		技術家庭1.6		英語6				英語OC1	総合1	道徳1	特活1	プロ1							
		2年	特進	国語5			社会4			数学6					理科4		音楽1 美術1		保健体育3		技術家庭2		英語6				英語OC1	総合1	道徳1	特活1	プロ1							
		3年	特進	国語6			社会4			数学6					理科4		音楽1 美術1		保健体育3		技術家庭1		英語6				英語OC1	総合1	道徳1	特活1	プロ1							
充実期	高等部	1年	特進	国語6			地理歴史4			数学7					理科4		保健体育3		芸術1		家庭2		英語7				情報1	総合1	HR1									
		2年	特進文系	国語7			地理歴史4			公民2		数学6					理科2		保健体育4		芸術1		英語8				情報1	総合1	HR1									
			特進理系	国語5		公民2		数学7					理科7					保健体育4		芸術1		英語8				情報1	総合1	HR1										
		3年	特進文系	国語8			地理歴史7					数学5					理科4		保健体育2		英語8				情報1	総合1	HR1											
特進理系	国語6			地理歴史3			数学7					理科8					保健体育2		英語8				情報1	総合1	HR1													

※プロ：プログラミング

総合コース

金沢学院大学までの10年一貫教育で
バランスのとれたカリキュラムのもと
次世代リーダーを目指すコース

- 週30時間授業（標準時数よりも1時間多い）
- 受験に左右されない継続した学びで、深い教養を身に付ける
- 原則、部活動に所属し、主体性・社会性・協調性などの「人間力」を育成

				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
基礎期	中等部	1年	総合	国語 4			社会 3			数学 4			理科 3			音楽 1.3		美術 1.3		保健体育 3		技術家庭 1.6		英語 4			英語 OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1					
		2年	総合	国語 4			社会 3			数学 3			理科 4			音楽 1		美術 1		保健体育 3		技術家庭 2		英語 4			英語 OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1					
		3年	総合	国語 3			社会 4			数学 4			理科 4			音楽 1		美術 1		保健体育 3		技術家庭 1		英語 4			英語 OC 1	総合 1	道徳 1	特活 1	プロ 1					
充実期	高等部	1年	総合	国語 4			地理歴史 4			数学 5			理科 2			保健体育 3		芸術 1		英語 6			家庭 2		情報 1		総合 1		HR 1							
		2年	総合文系	国語 4			地理歴史 2		公民 2		数学 6			理科 4			保健体育 4		芸術 1		英語 6			情報 1		総合 1	HR 1									
			総合理系	国語 4			地理歴史 2		公民 2		数学 6			理科 4			保健体育 4		芸術 1		英語 6			情報 1		総合 1	HR 1									
		3年	総合文系	国語 6			地理歴史 4			公民 2		数学 7			理科 2		保健体育 2		英語 6			情報 1		総合 1	HR 1											
			総合理系	国語 4			地理歴史 2		数学 7			理科 8			保健体育 2		英語 6			情報 1		総合 1	HR 1													

※プロ：プログラミング

6年間の学習ロードマップ



未来を切り拓く、4つの学び

大学につながる学び、世界へ広がる視野、そして自分の言葉で伝える力。
金沢学院大学附属中学校では、未来を切り拓く力を育てます。

慶應義塾大学との連携講座

本校では、学びの質を高める取り組みとして、栗原聡先生をはじめとする慶應義塾大学教授陣によるサイエンス講座「科学の扉～世界を拓く科学者への芽生え～」を開講しています。

「“ありんこ”の群れ」や「光通信により高速列車に高速インターネット環境を」など、生徒にとって親しみやすい題材から本質的な科学的思考へと導く内容となっており、大学レベルの知見に触れながら、生徒の探究心や論理的思考力を育成します。



KG 講座

本校ではキャリア教育の一環として、最先端で活躍されている先駆者の方々を講師としてお招きし、KG講座(講演会)を開催しています。

これまでに、JAXAの星出彰彦宇宙飛行士、福井経編興業の高木義秀社長、金沢大学附属病院の野原隆弘医師などにご来校いただき、ご自身が今の職業を目指された理由や、今の仕事にける想いなどを語っていただきました。KG講座は、生徒たちの知的好奇心や探究心を引き出し、将来の進路選択の一助となる良い機会となっています。



本校の総合的な学習の時間は「KGタイム」と称し、各学年でテーマを決めて課題研究活動に取り組んでいます。地元の石川県や金沢市を学ぶことから始め、地元企業が抱える課題についての解決方法を考えたり、自分の将来について考えたりなど、様々な体験を通して研究を進めます。その研究成果を発表する場として、毎年2月に課題研究発表会を実施しています。この課題研究発表会は、作成するスライド資料も発表もすべて英語で行います。多くの人の前で、自分の意見や考えを英語で臆せず語れる精神を養います。

課題研究発表会



本校では、2027年度より、海外子女教育振興財団の会員校となり、北陸地方の帰国子女受け入れ拠点校となります。

英語はコミュニケーションツールであり、私たちとは異なる文化を経験してきた仲間と同じ教室で学ぶことにより、多様な価値観に触れることができ、新たな視点や考え方を持つことができます。

英語でのコミュニケーション力を身につけるため、本校では昼休みの時間を活用し、ネイティブ教員による「EG café」を開いています。

帰国子女受け入れ校に





寮生活で身についた自立心と挑戦する力

総合コース2年(寮生 福井県勝山市)

「寮生活を通して、自立心と自主性を養いたい」と思い、この学校へ進学することを決めました。また、文武両道を目指す質の高い教育が受けられることもこの学校の魅力だと思っています。

この学校に入学して良かったと思うことは、自分で勉強をする習慣が身についたことです。寮では毎日の寮内学習の時間があるので、この時間を活用して計画的に学習することができるようになりました。また、いろんな地域から集まった仲間とコミュニケーションをとりながら一緒に過ごすことで、寮の中でも部活動においても、成長を実感することができています。

部活動は陸上部に所属しています。将来の夢は箱根駅伝で優勝すること。そのために、陸上も勉強も頑張りたいと思っています。

勉強も、部活動も、本気で頑張ろうと思ったときには、この学校に入学して僕達と一緒に夢を実現させましょう。

仲間と切磋琢磨しながら夢に向かって成長する

特進コース2年(通学生 石川県金沢市)

私は、看護師になって人の役に立てる人になりたいと思っています。その夢に向かって頑張るために、この金沢学院大学附属中学校に入学しました。自分の将来を考え、今は数学・理科を中心に頑張っています。

まわりも勉強に対するやる気が高い人たちばかりで、「この人に勝ちたい」という目標もでき、私もやる気がどんどん高まっています。

学校行事も楽しく、たくさんの友達もいるので、充実した学校生活を送っています。自分の将来に向かって、今、頑張っておかなければならないことがどんどん見つかってくるので、友達と切磋琢磨しながら頑張っています。

先生方は進路や学習について親身になって相談に乗ってくださり、不安なことがあっても前向きに取り組むことができます。夢を持つ仲間と励まし合いながら成長できることも、この学校の大きな魅力です。



Message

高い目標に挑戦できる環境で、夢への一步を踏み出す

特進コース3年(通学生 石川県金沢市)

金沢学院大学附属中学校には、授業を受けるための環境が整っていて、教えてくださる先生方もとても熱心なので、質の高い授業を受けることができます。また、野球部に所属していますが、野球の練習設備なども素晴らしいです。

私は、東大などの難関大学を目指し、高いレベルで学ぶことにより、自分がやりたいと思うことを見つけ、真剣に取り組みたいと思っています。

特進コースでは先取り授業も行っており、将来の夢を実現させるためにはとても良い環境が整っていると思います。

さらに、少人数ならではのきめ細かな指導により、自分の課題を一つひとつ克服することができます。勉強と部活動を両立しながら、自分自身を成長させることができる学校だと感じています。



自分の「好き」を伸ばし、未来につなげる

金沢学院大学附属第二高等学校 総合コース1年(通学生 石川県金沢市)

この学校は、校内塾を開講するなど勉強に力を入れている学校で、しかもプログラミングの授業があって、IT関係に詳しい先生がいることも私にとっては魅力でした。

先生方は分からないことがあっても丁寧に教えてくれて、解決してくれます。少人数だからこその強みだと思っています。

中学校時代はサッカー部に所属していました。将来はサッカーに関わる仕事がしたいと思っています。そのために、今は理系科目を中心に勉強に励んでいます。

また、探究活動やさまざまな学習機会を通して、自分の興味や関心を深めながら将来の進路について考えることができるのも、この学校の魅力だと感じています。

私は、この学校に進学して良かったと思っています。自分にやりたいことがあるのなら、この学校をおすすめします。この新しい校舎で、皆さんに会えるのを楽しみにしています。



中学・高校 清鐘寮

仲間と磨き合う時間はもう一つの学び

本校では、寮生活を学校教育の延長線上に位置付け、
共同生活の中で生徒それぞれの才能、
能力を最大限伸ばしていく環境を用意します。

寮教育の指針

ともに暮らし、ともに学び
才能、能力を最大限、伸ばします

金沢学院大学附属中学校・第二高等学校は、次代を担う子どもたちの志を立て、それぞれが描く夢の実現に向けて切磋琢磨する姿勢を全力で支援します。そのため、寮生活を学校教育の延長線上に位置付け、共同生活の中で生徒それぞれの才能、能力を最大限伸ばしていく環境を用意します。

もちろん、その前提として、人に頼らず、自らの考えと計画のもと、自己管理能力と自主自立の精神、規律ある生活習慣の確立をめざします。同時に、仲間との交流を通して他者との「協調」を学び、友情と豊かな心、そしてともに高めあう心の育成を図ります。

居室

全200室とも個室、
エアコン、Wi-Fi機能完備

定員200名で、1、2、3階に男女別にゾーンを分けて個室が用意されます。1室は約8平方メートルで、全室に学習机、いす、ロフト型ベッド、クローゼット、カーテン、エアコンとWi-Fi機能が完備されています。

なお、学習時間、及び消灯後の居室への行き来は禁止し、休息、自習のための静かな環境を整えます。また、男子寮と女子寮の行き来はできません。

学習支援

寮内学習と個別指導でけん引

子どもたちの学力の定着、向上を図るにはまず、寮での勉強時間の確保と細やかな個別指導が不可欠です。

本寮では、定員50名の大学習室2部屋と定員35名の中学習室3部屋を用意し、毎日夜間学習を行います。さらに、本校教員や大学生がチューターとなって個別の学習指導を行うことで、生徒一人一人のニーズに合わせた学習サポートシステムを整えます。

食事

管理栄養士が監修
寮内調理で出来立て

平日、朝食は6:45から、夕食は19:00から寮1階の食堂で摂ります。登校日は、中高一貫コース棟1階にあるKGダイニングで昼食をとります。大学栄養学部 of 管理栄養士の監修のもと、栄養バランスや成長期に適した質・量などが配慮され、専属スタッフが寮内の厨房で調理する出来立ての料理となります。



寮監、寮母、教員が見守ります

寮生活というと、ホームシックや仲間とのちょっとした行き違いはつきものであり、甘えや我がままは許されないものです。その中で寮生は我慢や忍耐を覚え、人を思いやる心を身に付け、大きく成長していきます。

本寮では、経験豊富な寮監、寮母がサポートし、学校の先生たちも寄り添います。仲間と磨き合う寮での3年間は寮生にとって、もう一つの大きな学びの場となるのです。

安心・安全の体制

手厚い医療体制

寮監、寮母らが寮生の日頃の健康をチェックし、異変がある場合に備えて静養室も用意しています。その上で必要に応じて保護者と連絡を取りながら、医療機関を受診します。インフルエンザなど感染症に罹患した場合は、完治するまで自宅で静養してもらいます。

万全のセキュリティー対策

寮生はカードキーを持ち、寮監が帰寮、外出をチェックします。また、寮の周囲には防犯カメラを設置しています。

費用について

入寮費：50,000円（入寮時のみ）
施設費：30,000円（入寮時のみ）
寮 費：30,000円（月額）
食 費：53,000円程度（月額）
共益費：9,500円（月額）
学習支援費：3,000円（月額）

※2026年度実績

① 寮費・食費は年間を通じた経費を月割りに換算したものです。
② 寮費・食費は半期（前期・後期）払い、または年額一括払いも可能です。
③ 食費は平日・土曜・日曜・祝日の食費（1日3食）を含みます。

寮生の1日

AM 6:45	起床・朝食
AM 8:00	登校完了
AM 8:25	朝礼・朝学習
PM 0:30	昼食・昼休み
PM 1:15	授業
PM 4:30	校内塾・部活動
PM 7:00	夕食・入浴
PM 8:30	寮内学習
PM 10:00	自由時間
PM 10:30	消灯



リビング・コモンズ

男女寮各階に憩いの空間

男子、女子寮の各階にはリビング・コモンズと銘打つ憩いの空間が備えられています。カーベットのエリアでは各自が用意したマットを敷いてストレッチなどを行っています。そしてテーブルとイスが設置されているエリアは、寮生同士で語り合う場となります。



浴室・洗濯室

充実のランドリー施設

男子寮、女子寮の各1階に大型浴室が備わっています。一度に20名程度が入浴可能です。シャワーだけ浴びたい生徒のために脱衣室には専用のシャワー室も設けられています。

男子寮・女子寮の各フロアにそれぞれ洗濯室があり、洗濯機が乾燥機とセットで計36台備えられています。洗濯は生徒自身が行います。





【金沢学院大学附属中学校・第二高等学校 校舎】

2024年8月、金沢学院大学附属中学校・第二高等学校の校舎が完成しました。赤レンガの透かしを入れた4階建ての外観は同じ赤レンガを外壁に使った既存校舎と調和し、鉄筋コンクリート造り、一部鉄骨造り、延床面積は4975平方メートル。不確実性の時代を切り開くリーダーに必要な才能を引き出して磨き、人間力を養成する6年間の英才教育の拠点となります。



イノベーションセンター外観



エントランスホール

ラーニングcommons



commonsステップ

研究室

大教室「KGホール」

【イノベーションセンター】

2027年度末には、情報工学部の教育・研究の拠点となる「イノベーションセンター」棟が竣工します。Society5.0に向けた人材育成が求められる中、学生・教員・企業・地域がつながり、さまざまな課題への挑戦から成長・共創を続けることのできる場、実験・検証から実装を目指す新たな価値の創造と実践の場である「イノベーション・コア」を実現します。最大300名が収容可能となる大教室「KGホール」は、通常の講義だけでなく、セミナー・講演会・研究発表会などさまざまな情報や活動が集まる拠点となります。また、雰囲気異なる複数の「commons」を配置し、学習の場を講義室や研究室に限定するのではなく、学生が目的に応じて自分で場所や時間を選ぶことで、より多様な人との交流が生じ新しいアイデアが生まれやすくなる共創の場を提供します。

中学・高校時代から本物の研究環境に触れ、自ら考え、仲間と議論し、未来を切り拓く力を身に付ける。金沢学院大学附属中学校・第二高校には、大学とつながるスケールの大きな学びがあります。理系分野やAI、情報技術に興味がある生徒はもちろん、「これからの時代に必要な力を身に付けたい」と考えるすべての生徒にとって、大きく成長できる舞台がここにあります。

Kanazawa Gakuin Facilities

【金沢学院グリーンフィールドⅢ】

新校舎とは県道を挟んだ南側に位置し、2023年春に完成した金沢学院グリーンフィールドⅢ。全天候型舗装トラックの陸上競技場と全面人工芝の野球場からなります。敷地面積は約5万平方メートルで、計8基の夜間照明が備えられています。



【2027年春に新体育館が完成】

学校法人金沢学院大学の新体育館が附属高校第一体育館として、2027年春を目途に完成する見通しとなりました。バスケットボール、バレーボール競技のコートなら計3面が設定可能で、学園として5施設目の体育館となります。2階には一周約190メートルの屋内ランニングコースと観覧ゾーン(ベンチ約200席)が設けられます。



学院中生の時間割



毎朝、5時50分に小松市の家を出ます。朝早くて眠い日もありますが、電車の中で寝たり、勉強もできるので苦になりません。

金沢学院大学附属中学校
N.N.さんの場合
特進コース3年（石川県小松市）



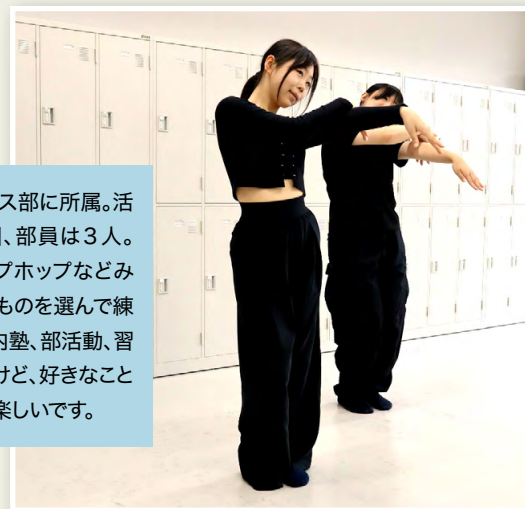
この日の朝テストは漢字の読み取り。満点を目指して、真剣に取り組めます。満点を取って部活動に直行です。



特進コースは7限まで授業があります。先取り授業ではよく進みますが、自信のないところやひっかかる点はしっかりサポートしてもらえます。英語が好きで小さいころから習っていたので、勉強というより、楽しいからやっているという感覚。中学卒業までに英検準2級合格が目標です。

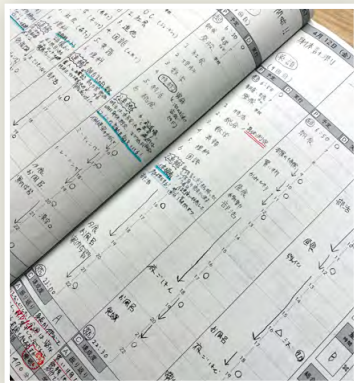


校内塾は、授業の復習が中心です。塾講師は難関校に進んだ生徒たちを多数指導しているので、効果的な勉強法や最新の受験情報なども教わります。



部活動はダンス部に所属。活動日は週2回、部員は3人。Kpopやヒップホップなどみんなが好きなものを選んで練習。授業に校内塾、部活動、習い事と忙しいけど、好きなことばかりなので楽しいです。

国語・数学・英語の小テストを実施
“知識の定着をはかる”



KGライフノートでスケジュール管理

特進コースは平日7限授業
（土曜日は隔週4限授業）

朝礼	8:25~8:35
朝学習	
1限	8:40~ 9:30
2限	9:40~10:30
3限	10:40~11:30
4限	11:40~12:30
昼休み	12:30~13:15
予鈴	13:10
5限	13:15~14:05
6限	14:15~15:05
終礼	15:10~15:15
清掃	15:15~15:30
特進7限	15:10~16:00
特進終礼	16:00~
校内塾	16:25~18:00

中学清鐘寮

寮生の1日を紹介します

- AM 6:45 起床・朝食
- AM 8:00 登校完了
- AM 8:40 授業
- PM 0:30 昼食・昼休み
- PM 1:15 授業
- PM 4:00 終礼・清掃
放課後の活動
- PM 7:00 夕食・入浴
- PM 8:10 寮内学習
- PM 9:30 自由時間
- PM 10:30 消灯



7:30

「行ってきま〜す」。しっかり朝ごはんを食べて、寮から中学まで徒歩通学。



金沢学院大学附属中学校
N.M.さんの場合
特進コース3年（富山県）



18:30

「ただいま〜」。今日も一日、授業と部活動（ラグビー部）を頑張りました。帰ったら「帰寮」の欄にマグネットを移動します。

18:45

着替えたらすぐにお風呂へ。汗と泥をさっぱり洗い流します。



19:40

空き時間に洗濯。干して、たたんで、自分で管理します。



22:00

自由時間。この日は部活の仲間と仲良く卓球。



20:10

寮内学習スタート。宿題のほか、予習復習もチューターの医学部生がサポートします。



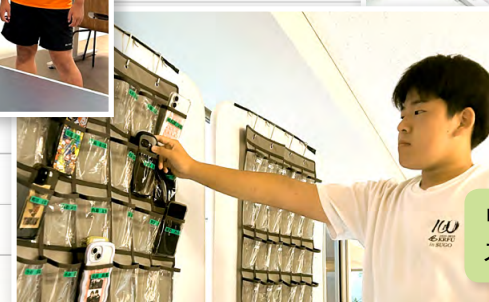
19:10

お腹ペコペコで夕食。友だちとモリモリ食べます。熱々のおかずを取り、サラダもたっぷり！



22:30

「お休みなさい」。スマホを預けて消灯。



部活動



■ 野球部 ■

「球道即人道」
県内初部活動としてボーイズリーグ加盟



■ ラグビー部 ■

石川県内初の中学校ラグビー部
北陸代表として全国の舞台へ



■ バドミントン部(男女) ■

中高大一環で競技力向上に集中
スピード感とパワーを体感



■ トランポリン部(男女) ■

国内トップクラスの練習環境
「人間力なくして競技力向上なし」



■ 男子サッカー部 ■

サッカーを通じて「人間力」を育成
中高6年間の一貫教育で選手の未来を切り拓く！



■ 女子サッカー部 ■

女子単独のチーム結成
人生を切り拓く力を養う



■ 陸上競技部(男女) ■

全国有数の練習環境
大舞台で自分らしく輝く



■ 女子バスケットボール部 ■

技術・体力を見直し、自立したプレーへ
仲間の気持ちを考える行動も肝要



■ 男子バスケットボール部 ■

人間力を高め競技力向上を狙う
AIを利用して技術を見える化

■ 卓球部 ■

格上の先輩選手らと切磋琢磨
あいさつ、心構えも大切に



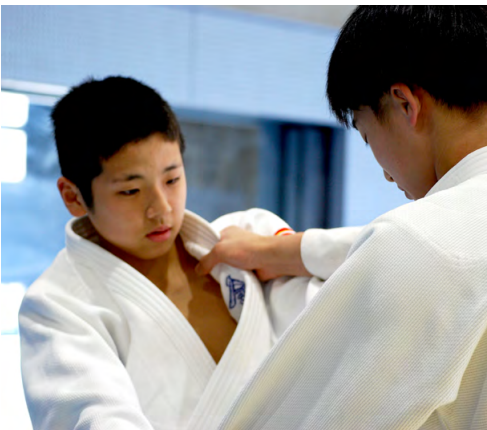
■ 相撲部(男女) ■

体の大きさではなく、すべては「心」
先輩と同じ相撲場で練習に汗



■ バレーボール部(女子) ■

「楽しむことが上達への近道」
高大連携で技術を磨く



■ 柔道部(男女) ■

高大連携の環境を整え
文武両道を追求する



■ ゴルフ部 ■

手厚い指導で全国大会に照準
休日はゴルフ場で

費用について

項目		入学時費用・授業料	
入学金(入学時)	60,000円	入学金は、入学を辞退された場合でも返金いたしません。	
施設設備費(入学時)	50,000円		
授業料(月額)	30,000円		
教育充実費(月額)	20,000円		
	その他 経費(月額)		
後援会費	2,000円	中2／関東 中3／ブリティッシュヒルズ(福島県) 高1／海外研修	
研修旅行積立金	10,000円		
Chromebook使用料	3,000円		
※その他に、制服代、体操着代、シューズ代等のほか、各学年での諸経費(年額40,000円程度)がかかります。			

※その他に、制服代、体操着代、シューズ代等のほか、各学年での諸経費(年額40,000円程度)がかかります。

※2026年度実績



金沢学院大学附属中学校 ▶ 第二高等学校

学校説明会 (本校開催) 7月26日(日) / 8月8日(土)・22日(土) / 9月26日(土) / 10月18日(日) / 11月14日(土)

お問い合わせ先 金沢学院大学附属中学校・第二高等学校
〒920-1393 金沢市末町 10 TEL.076-229-8801
E-mail : chugakkou@kanazawa-gu.ac.jp

※変更場合があります。開始時刻などはホームページでご案内します。

金沢学院大学附属中学校 検索



金沢学院大学

- 情報工学科 (コンピュータサイエンスコース、データサイエンスコース)
- 経済学部
 - 経済学科 (2専攻/理論・政策分析、現代経済)
 - 経済情報学科 **NEW** (2027年4月開設予定)
 - 経営学科 (3専攻/戦略・マーケティング、アントレプレナーシップ、簿記会計)
- 文学部
 - 文学科 (4専攻/日本文学、英米文学、歴史学・考古学、心理学)
- 教育学部
 - 教育学科 (3専攻/小学校教諭、中学校・高校英語教諭 **NEW**、幼稚園教諭・保育士)
- 芸術学部
 - 芸術学科 (6専攻/絵画、造形、ビジュアルデザイン、デザイン工学、映像メディア、演劇 **NEW**)
- 栄養学部
 - 栄養学科 (管理栄養士養成課程)
- スポーツ科学部
 - スポーツ科学科 (4専攻/アスリート・指導員養成、体育教員養成、公安・公務員養成、スポーツビジネス)

金沢学院短期大学

- 現代教養学科 (6コース/公務員、観光・ホテル・ブライダル、事務・会計、ビジネスIT、芸術、スポーツ)
- 食物栄養学科 (栄養士養成、15年連続就職率100%)
- 幼児教育学科 (幼稚園教諭・保育士養成)

金沢学院大学附属高等学校

- 特別進学コース
- 総合進学コース
- スポーツコース
- 芸術デザインコース

金沢学院大学附属第二高等学校

- 特進コース
- 総合コース
- 特進コース特別クラス

金沢学院大学附属中学校

- 特進コース
- 総合コース